

夕暮の紅葉の宿や川の音
命終の水を断たれし紅葉かな
寺の子がハモニカを吹く紅葉かな
真つ暗な紅葉の宿に月もなし
温度差がこたへるころの紅葉かな
湯の町は湯煙の町紅葉濃し
湯煙の夜空に消ゆる紅葉かな
ゆるゆると湯のあふれをる紅葉かな
角山深く紅葉づる湯宿ありにけり
川の湯に肩を出したる紅葉かな
あかあかと紅葉の下の雨宿り
ぱらぱらと紅葉を打てる小雨かな

荒ぶるは紅葉の山かその雨か
壇月見から雪見の間の紅葉かな
清流に小枝投げ打つ紅葉かな
山奥の清き流れの紅葉かな
枝先に赤き実のある紅葉かな
紫のけむり紅葉を焚きをれば
青空に補色されたる紅葉山
空の青に松のみどりや紅葉山
紅葉は紅茶の字にも似たるかな
掃き溜めの紅葉の句にも朱を入れて
紅葉山もとより血氣盛んなり
木の紅葉道の紅葉と豊かなる

茶屋一つ消えて峠の紅葉かな
船の如き白きホテルや紅葉山
満開の花より派手に紅葉山
色変へぬ松を囃せる紅葉かな

2025・9・3【紅葉】選23句

火を焚いて紫けむる紅葉かな
 荒ぶるは紅葉の山かその雨か
 ぱらぱらと紅葉を打てる小雨かな
 枝先に赤き実のある紅葉かな
 夕暮の紅葉の宿や川の音
 紅葉は紅茶の葉にはあらざりき
 船の如き白きホテルや紅葉山
 ゆるゆると湯のあふれをる紅葉かな
 寺の子がハモニカを吹く紅葉かな
 湯の町は湯煙の町紅葉濃し
 湯煙の夜空に消ゆる紅葉かな
 色変へぬ松を囃せる紅葉かな

真つ暗な紅葉の宿に月もなし
 山奥の清き流れの紅葉かな
 清流に紅葉の小枝投げ打たん
 茶屋一つ消えて峠の紅葉かな
 壇月見から雪見の間の紅葉かな
 角山深く紅葉づる湯宿ありにけり
 青空に補色されたる紅葉山
 満開の花より派手に紅葉山
 紅葉山もとより血氣盛んなり
 あかあかと紅葉の下雨宿り
 命終の水を断たれし紅葉かな

2025・10・14【全然堂歳時記秋

【紅葉】

全160句】

選34句

12行3段組14ボ 2025年10月15日 00:18 へ1 桐10

夕暮の紅葉の宿や川の音

角山深く紅葉づる湯宿ありにけり

一 青空に補色されたる紅葉山

断水の幹を離るる紅葉かな

一 湯の町は湯煙の町紅葉濃し

一 紅葉と紅茶の葉とは似て非なる

一旦は若葉の色にもみづるよ

一 湯煙の夜空に消ゆる紅葉かな

掃き溜めの紅葉の句にも朱を入れて

寺の子がハモニカを吹く紅葉かな

一 あかあかと紅葉の下の雨宿り

翼よあれが日出づる国の紅葉山

真つ暗な紅葉の宿に月もなし

一 ぱらぱらと紅葉を打てる小雨かな

朝食の卵の旨き紅葉宿

温度差がこたへるころの紅葉かな

荒ぶるは紅葉の山かその雨か

木の紅葉道の紅葉と見つづく

まつくらな紅葉の宿につきにけり

一 月見から雪見に至る紅葉かな

一 茶屋一つ消えて峠の紅葉かな

火を焚いて紫けむる紅葉かな

一 急流を紅葉の小枝もまれつつ

一 船の如き白きホテルや紅葉山

火を焚けば紫けむる紅葉かな

清流に投げ打つ枝の紅葉かな

一 満開の花より派手に紅葉山

急流にあれば紅葉の小枝かな

山奥の清き流れの紅葉かな

一 色変へぬ松を囃せる紅葉かな

ゆぶねから湯のあふれしめ紅葉かな

一 からびゆく赤うつくしきもみぢかな

ゆぶねから湯のあふれをる紅葉かな

一 枝先に赤き実のある紅葉かな

2025・10・15【全然堂歳時記秋【紅葉】全19句】選28句

12行3段組14ボ 2025年10月15日 10:18 へ1 へ桐10

寺の子がハモニカを吹く紅葉かな

晩年の清き流れの紅葉かな

船の如き白きホテルを紅葉山

真つ暗な紅葉の宿に月もなし

からびゆく赤うつくしきもみぢかな

満開の花より派手に紅葉山

火を焚けば紫けむる紅葉かな

枝先に赤き実のある紅葉かな

紅葉の紅の通へる幹ならず

火を焚けば紫煙たちたる紅葉かな

青空に補色されたる紅葉山

色変へぬ松を囃せる紅葉かな

ゆぶねから湯をあふれしむ紅葉の夜

紅葉と紅茶の葉とは似て非なる

湯の町は湯煙の町紅葉濃し

書き貯めし紅葉の句にも朱を入れて

湯煙の夜空に消ゆる紅葉かな

われらみな湯殿に裸紅葉山

あかあかと紅葉の下の雨宿り

翼よあれが日出づる国の紅葉山

ぱらぱらと紅葉を打てる小雨かな

団栗をやれば紅葉をくれにけり

月見から雪見に至る紅葉かな

朝食の卵の旨き紅葉宿

急流にあれば紅葉の小枝かな

あの茶屋の消えて峠の紅葉かな

急流に投げ打つ枝の紅葉かな

ずんぐりと紅葉の駅にバスが待つ